

表 - 1 植物管理の作業内容及び管理主体

エ リ ア	管 理 方 法	管理主体
A. シラカシ観察林	極相林のシラカシ林に自然遷移させていく区域であるが、必要に応じて間伐、補植等により遷移を促進させる。 外来植物の除去を行う。	公園協会 市民ボランティア
B. 野鳥の原っぱ	高茎・低茎草地を維持するため、定期的に草刈りを実施する。 帰化植物(ブタクサ、セイタカアワダチソウ等)の選択的な人力除草を行う。	公園協会 市民ボランティア
C. 昆虫の森	エリアをいくつかに分け、萌芽更新を実施する。 山野草保護区域を中心に、稀少種等に配慮しながら間伐、下草刈り、落ち葉掻き等を実施する。	公園協会 市民ボランティア
D. スギ・ヒノキ観察林	植林されているスギ、サワラ、ヒノキの間伐、枝打ち、下刈り等を実施し、針広混交林を育成していく。	公園協会 市民ボランティア
E. 森の学校	修景植物や林間利用に支障が出ないように、間伐、下草刈り、枝下ろし等を行う。	公園協会
F. わきみずの谷	湿生植物の生育を維持するための、植栽樹木の剪定や枝下ろし、外来植物を含む被圧植物の選択的除草を行う。	公園協会
G. クヌギ - コナラ観察林	エリアをいくつかに分け、萌芽更新を実施する。 植栽したクヌギ、コナラの密度管理のための間伐や林床の下刈りを実施する。	公園協会 市民ボランティア
H. 伝説の丘	大山への眺望の確保や景観観賞型の植栽地を維持するため、植栽した樹木の剪定や枝下ろし等を行う。 帰化植物を中心とした選択的除草を実施し、万葉植物等の在来里山植物の低木や草本植生を維持する。	公園協会 市民ボランティア
I. 田んぼ(休耕田含む)	恒例の行事として公募している親子での体験農業「米作り隊」を年4回(田植え、草取り、稲刈り、脱穀)実施する。	座間市北地区文化センター 市民ボランティア
J. 湿生生態園	多様な水生・湿生植物が生育できるよう、小池(上池、下池)の定期的な泥上げやヨシや外来植物などの選択的な除草を行う。	公園協会 市民ボランティア
K. 水鳥の池(湿地部含む)	島や水際に侵入した樹木の間伐・除伐や草本の草刈り・選択的除草を行う。	公園協会 市民ボランティア
L. 南側緩衝エリア M. 南東側緩衝エリア N. 北側緩衝エリア Q. 中央緩衝エリア(一部)	各エリアの目標植生に応じた萌芽更新や下刈り、落ち葉掻き等を実施する。	公園協会 市民ボランティア
O. 南谷戸奥エリア P. 北谷戸奥エリア Q. 中央緩衝エリア	多様な湿生環境を維持するための草刈りや流れや小池の泥上げ等を定期的に行う。	公園協会 市民ボランティア
～ 西入口、南入口、ロ グハウス、多目的広場、東 入口、管理ヤード、北入口 の各エリア	高木剪定、生垣、低木刈り込み、除草を中心とした植栽地管理を行う。	公園協会
サンクチュアリ区域	生物の保護区域として機能しているが、多様な自然環境を維持するため、定期的 に谷戸山指標生物のモニタリング調査を実施し、それぞれのエリアの環境管理方 針に基づいて管理を実施する。	公園協会 市民ボランティア
園内全域	・ 園路沿いの除草	公園協会
	・ 生垣、徒長枝の剪定	公園協会
	・ 枯損木の処理	公園協会
	・ 外周部草地、枯れ草の火災防止のための除草	公園協会